

# 常任委員会 「所管事務調査」中間報告



多摩市議会では、4つの常任委員会がそれぞれ2年間のテーマを選定し、調査・研究を行っています。

今期は、3つの委員会が2年間のテーマを「所管事務調査」に位置付けました。

※所管事務調査とは  
各常任委員会は、その委員会の担当している市の事務(所管事務)について調査を行い、提言・提案などを行うことができます。

## 総務常任委員会：市民が望む庁舎建て替えについて

### 有識者懇談会からみてきたものは

2月25日に勉強会を開催し、第1回、第2回の有識者懇談会について市側から内容の報告、説明を受けました。

第1回目は庁舎の防災機能、デジタル化について。

第2回目はオンライン化やポストコロナの働き方、市民ニーズと街づくりの観点での学識経験者の提言について資料に基づき説明を受けました。

各提言は理解できましたが、庁舎のあり方の全体像を構想するには、まだ時間を要するよう思います。また、今後、有識者懇談

会は極力、傍聴することを委員間で確認し合いました。

### 市民アンケートの状況報告

市では市民が求める行政サービスや本庁舎の機能に関する意識を把握するため、市民アンケートを実施しました。

市内在住18歳以上の市民1,200人にアンケート調査票を配布し、670人の回答がありました。このアンケートの結果を参考にし、調査活動を進めていきます。

## 生活環境常任委員会：「多摩市気候非常事態宣言」の具体化について

### 市内団体、事業者さんとの意見交換

1月12日に、エコプラザ多摩において、一般社団法人多摩循環型エネルギー協会と多摩電力合同会社の皆さんから、市内の屋根貸しの状況や運営状況などについて伺いました。

- ・特に市内施設には太陽光パネル設置の余地がまだまだ存在すること
  - ・都営住宅建替えが進む中で今後、環境配慮についてどう取り組みを行っていくのか
- などについての意見交換をしました。

### 今後の活動

2月、3月も市内事業者へのヒアリングや勉強会を行う予定でしたが、「まん延防止等重点措置」により活動を一旦中止し、4月以降あらためて事業者へのヒアリングを行う予定です。

また今後、東京都も戸建て新築住宅の太陽光発電設置義務化に向けた動きがあること、多摩市も令和5年に温暖化対策実行計画を策定する予定であることから、委員会としても状況を捉えて提言に繋がるよう活動していきます。

## 子ども教育常任委員会：GIGA スクール構想について

### 令和時代のスタンダード

生徒1人1台端末と、通信ネットワークを一体的に整備する「GIGAスクール構想」。今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でICTの活用が日常のものとなっています。社会を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げる場所である学校が、時代に取り残され、世界からも遅れたままではられません。

### 教育の情報化と質の向上へ

当委員会では、令和3年6月に所管事務調査として位置づけ、7

月に市内の小中学校へ実際のタブレットを使用した授業を視察。11月には、教育長に多摩市の状況と今後のビジョンを伺いました。さらに、本年1月に端末の導入政策の課題について、講師を招いて勉強会を行いました。また、先進市である荒川区に視察予定です。創造性を育む教育環境の整備を後押しします。



## 新議員紹介

4月10日に多摩市議会議員の補欠選挙が行われ、石山ひろあき氏が当選しましたので、さっそく意気込みを伺いました！

住んで良かった、ずっと住みたい街づくりイコール子育て・高齢者に優しい街。素晴らしい多摩市の魅力を紡いで公約実現に向けて尽力いたします！



石山ひろあき  
新政会

## 変更後の会派構成(4月21日時点)

会派名	構成員(◎は代表者)
新政会	◎松田 だいすけ、藤條 たかゆき、石山 ひろあき、山崎 ゆうじ、きりき 優、いいじま 文彦
日本共産党	◎小林 憲一、大くま 真一、安斉 きみ子、板橋 茂、橋本 由美子
公明党	◎三階 道雄、渡辺 しんじ、あらたに 隆見、池田 けい子、本間 としえ
フェアな市政	◎折戸 小夜子、大野 まさき、岩永 ひさか、しらた 満
ネット・社民の会	◎岩崎 みなこ、岸田 めぐみ、いぢち 恭子
壮士の会	◎しのづか 元、斎藤 せいや
志政会	◎藤原 マサノリ

藤原マサノリ議員は令和4年3月31日付で議長を辞職しました。新しい議会人事等については、4月27日の令和4年第1回臨時会で決定します。結果は、多摩市議会のホームページ及び次号(8月5日号)でお知らせしますが、新議長の選任については、令和4年5月20日発行のたま広報でお知らせする予定です。